



翻訳家・原田勝氏講演会を動画で配信

現

代では多くの外国の図書が日本でも翻訳出版され、私たちは日本語で読むことができます。

児童書も、英米だけでなく様々な国の本が翻訳出版されるようになりました。読書をきっかけに世界を知る機会も増えているのではないのでしょうか。令和2年度の子ども図書研究室講演会は、多くの児童書やヤングアダルト世代向けの外国文学を翻訳されてきた原田勝さんを講師にお迎えします。翻訳書が読者に渡るまでのプロセスや訳される本をどのように選んでいるのか、また翻訳を続けてきて感じたこととお話しいたします。

例年は大人の方を対象に、当館を会場にして講演会を開催していますが、令和2年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、動画配信の形で開催します。直接お会いできないのは残念ですが、ご自宅からお楽しみください。今回は原田さんの翻訳書の読者、中学生や高校生に向けてもお話しいたします。中学生・高校生にもお知らせいただけると嬉しいです。当館 Web サイトで原田勝さんへの質問を募集しています。翻訳の仕事を始めたきっかけは？子どもの時に好きだった本は？など、これを機会に伺ってみたいことをお寄せください。質問募集は9月29日（火）までです。

◆令和2年度子ども図書研究室講演会◆

「外国文学は世界への窓、心のフィルター」

【講師】 原田 勝 氏（翻訳家）

【配信期間（予定）】

令和2年10月23日（金）～11月6日（金）

県立中央図書館公式 YouTube チャンネル

※期間中、どなたでもご覧いただけます。

<動画をより楽しむためのブックリスト>

- ・『弟の戦争』（小説・イギリス）徳間書店
- ・『星の使者—ガリレオ・ガリレイ—』（絵本・アメリカ、チェコ）徳間書店
- ・『サブリエル』『ライラエル』『アプホーセン』（小説・オーストラリア）主婦の友社
- ・『キャパとゲルダ ふたりの戦場カメラマン』（ノンフィクション・アメリカ）あすなろ書房
- ・『ペーパーボーイ』『コピーボーイ』（小説・アメリカ）岩波書店

★講演会の中で紹介される予定の本です。ぜひご一読ください。

新刊サロン YouTube で配信中！

静 岡県立中央図書館では、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、8月の新刊サロンも YouTube による配信を行っています。

【配信期間】

令和2年8月26日（水）午前10時から10月13日（火）午前10時まで

【視聴方法】

下記QRコードまたは当館ウェブサイトからURLをクリック

【申込】不要

【今後の開催について】10月、12月、令和3年2月を予定しています。詳細は当館ウェブサイトをご確認ください。

【お問い合わせ】静岡県立中央図書館 資料課

電話：054-262-1246

FAX：054-264-4268

webmaster@tosyokan.pref.shizuoka.jp



原田勝氏講演会、新刊サロンともにこちらからアクセスできます（県立中央図書館公式 YouTube チャンネルに移動します）。※配信期間にご注意ください。→

新着資料から

知識



『春をさがして カヌーの旅』
大竹 英洋／文・写真
福音館書店
2020年2月

森と湖が広がる、北アメリカ大陸北部の「ノースウッズ」。湖の氷がとけ始める5月になると、カヌーに3週間分の荷物を積み込み、森の奥へと旅するウェインさんを追った写真絵本。森をよく知るウェインさんの目を通し、冬から春へと移り変わる大自然の様子が伝えられる。旅が終わると、この森の州立公園の人たちに森の様子を知らせる役目も。フンなど動物達の痕跡や色とりどりの花など、様々なノースウッズを伝える写真と文は、一緒に旅をしたような気分にさせる。【小学校中学年から】(安田)

絵本



『おにぎりをつくる』
高山 なおみ／文
ブロンズ新社
2020年1月

お米をといで、炊飯器で炊いて、少し蒸らして、少し冷まして、塩おにぎりをにぎる。

お米をカップで計るところから、おにぎりをにぎるまでの工程が描かれている絵本。

子どもが一人でもおにぎりを作れるように、子ども視点の写真でテンポよく、楽しく教えてくれる。子どもと一緒ににおにぎりを作る教科書として事前に読んでおくと、流れを確認しながら塩おにぎりを作ることができる。【幼児から】(水井)

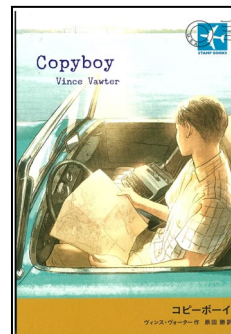
読み物



『おひめさまになったワニ』
ローラ・エイミー・シュリッツ／さく
福音館書店
2020年2月

両親の「りっぱな女王になってほしい」の思いを受けて、お風呂、勉強、体づくりのなわとびを課せられて、自由のない毎日過ごすコーラ姫。そんな毎日がいやになり、妖精に助けを求める手紙を書くと、やってきたのはワニだった。ワニに一日身代わりをしてもらい、コーラ姫は外の世界を一人で体験する。自由奔放なワニのおかげで、コーラ姫が自分の意思をしっかりと伝えられるようになり、両親もその気持ちを受けとめる。思いを伝える勇気ももらえる1冊。【小学校低学年から】(木村)

読み物



『コピーボーイ』
ヴィンス・ヴォーター／作
原田 勝／訳
岩波書店
2020年3月

大学入学を控え、新聞社でコピーボーイ(雑用係)として働くヴィクターにスピロさんの訃報が舞い込む。スピロさんは吃音がもとで消極的だったヴィクターの良き理解者であり、彼の死後、ミシシッピ川の河口に遺灰を撒くことを約束していた。河口までは150km以上。ヴィクターは一人車に乗って約束を果たす旅に出る。同じ頃、巨大ハリケーンも河口域に近づいていた。

前作『ペーパーボーイ』から6年後、人と出会い助けられながら少年から青年へと成長した姿は頼もしい。【中学生から】(眞子)